

# 図書館で議員と語ろうホリデー

市民の皆さんと議員が、それぞれの関心事のテーマでグループに分かれ、意見交換を行いました。

8月4日(日): 田原市中央図書館 くつろぎコーナー



20名の方にご参加いただき、各グループで多くの意見をいただきました。

## 市民の声

あなたも自分の声を  
議員に伝えて  
みませんか？

### (各グループでの討議)

- 中央図書館に入ると正面に「花生産日本一」として鉢花が飾られている。花生産日本一をもっと観光としてアピールしよう。
- 渥美地区の伊良湖で温泉を掘削することだが、田原地区でも温浴施設等があれば、市内の人も喜ぶし、市外から訪れる方も増えると思う。
- 買物弱者、医療弱者になつては、生活が回らない。弱者にやさしいまちに。
- 親元就農補助金は、農業に入るきっかけとなり、帰ってくる息子さんも多く、有効な手段である。
- 女性を田原に引き留めるには、本人がしたい仕事ができる労働環境整備が必要。
- 東日本大震災後、多くの問題が発生したが、その中でも「瓦礫の処理・処分」は大きな問題として尾を引いた。全国で瓦礫処理に関する条例が制定されたと聞くと、田原市はどうなのか。

### (感想)

- このイベントに来て、みなさんのすばらしい意見が聞けました。まちづくりのことや障害者支援のことも、とてもよくわかりました。
- 普段なかなか伝えられないことを気楽に伝えられ、非常に有意義であった。
- 中長期的な視野に立ち、継続していくのに役立つ策を講じていていただきたい。
- いろいろな話が聞けて勉強になりました。こういう活動があれば、また参加したい。
- 知らない方とのコミュニケーションの重要性を認識した。
- 議員と市民の意見交換の場は第一歩。次の一歩へ。
- 議員の方と直接話をする機会はめったにないもので、とても貴重な時間でした。

## 「市民の声を政策に！」

田原市議会では、議会報告会や今回の議員と語ろうホリデーなどで市民の皆さんからいただいたご意見をもとに、議会としての政策提案を行うべく、現在その仕組みづくりに取り組んでいます。



田原市図書館のキャラクター  
「なのビィ」